

熊本地震の災害リハビリテーション支援チーム（JRAT）を派遣しました

平成 28 年 5 月 12 日、熊本地震の災害リハビリテーション支援チームを派遣しました。

被災地に派遣する医師、理学療法士、作業療法士のチームは、時間の経過に対応し、生活不活発病予防等の健康管理に重要な役割を果たします。

JRAT は救急救命に継続したリハビリテーションによる生活支援や避難所のバリアフリー化などにより、生活不活発病等の災害関連死を防ぐこと及び被災者の生活の質の向上を目的にしています。

チームは群馬県内の医師 1 名、理学療法士 2 名、作業療法士 1 名で構成されており、当院からは医師を派遣しております。

5 月 12 日から 15 日までの 4 日間、現地の避難所で活動を行いました。

※ JRAT・・・Japan Disaster Rehabilitation Assistance Team
(大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会)



派遣された JRAT 群馬チーム



JRAT によって設置されたスロープ



避難所の様子（テント村）



歩行能力等の評価を行い、杖を調整する